

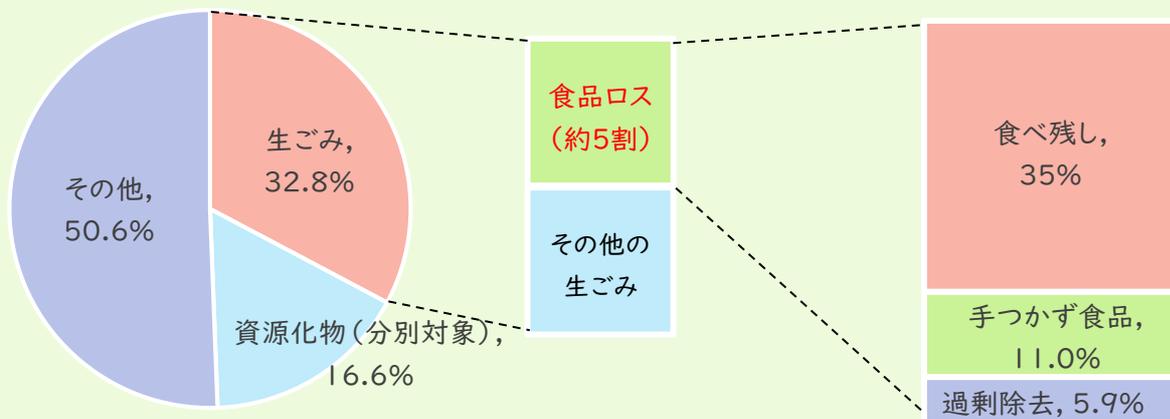
横浜市の中心、保土ヶ谷区から「ほどほどエコライフ」始めませんか？
頑張りすぎないから続けられる、そんなエコ活動をご紹介します！

注目!

知っていますか？今、家庭ごみの量が増えています。

現在、家の片付けやテイクアウト商品の利用増加の影響で、家庭から排出されるごみの量が増えています。横浜市内の令和2年度4～9月の家庭ごみの量（速報値）は、前年同期に比べて4.6%も増加しています。

そして、家庭から出される生ごみのうち、約5割が食べ残しや手つかず食品、過剰除去（野菜の皮を厚くむき過ぎたものなど）が原因の「食品ロス」となっています。



2019年度は横浜市内で、およそ9万4000トンの食品ロスが発生しました。これは1人あたり年間約28kg、お金に換算すると年間約2万2000円分の食料を捨てている計算になります。

冷蔵庫の整理で解決しましょう！

食品ロスを減らすためにはズバリ、「冷蔵庫の整理」がポイントです！自宅で過ごす時間が増加している今、一人ひとりが食品ロスの削減につながるような行動を心がけましょう。

ポイント

① いつも同じ場所には同じ食品を！

- 食品を種類ごとに分け、それぞれの「定位置」を決めましょう。
- 買い物へ出かける前には冷蔵庫の中身を確認し、必要なものだけ買うようにしましょう。

(例)

味噌、納豆
粉物のストック

卵、乳製品

残ったおかず



飲み物

ポイント

② 期限の近い食品を手前に並べましょう

- 消費期限や賞味期限の近い食品やおかずは、手前の目立つところに置きましょう。



冷蔵庫の整理中、使い切れない未使用食品や仕様済・期限切れの植物性食用油が出てきたら、ぜひ**2月26日（金）**に開催する「**ほどがや朝市**」にお持ちください！詳しくはこちら↓をチェック！



ほどがや朝市で

「フードドライブ」と「廃食油の回収」を実施します！

2月26日（金）「ほどがや朝市」で、区役所と保土ヶ谷区民会議との協働による「**フードドライブ**」と「**廃食油の回収**」を実施します。ご家庭で使い切れない未使用食品や使用済・期限切れの植物性食用油をぜひお持ちください。

実施日 令和3年2月26日（金）9時～10時

会場 保土ヶ谷区役所前広場（保土ヶ谷区川辺町2-9）



	フードドライブ	廃食油の回収
受付可能なもの	賞味期限が2か月以上で常温保存が可能な食品（缶詰・レトルト食品など）	使用済または期限切れの植物性食用油（ペットボトルに入れて持参。未使用品はそのままで可）
受付後	寄付いただいた食品は福祉団体など、必要としている人に届けます	回収した油は燃料として再利用します。



ホームページ・SNSでも保土ヶ谷区の情報・魅力発信中！

ホームページ



ツイッター



インスタグラム



【発行】保土ヶ谷区役所 区政推進課企画調整係 〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9
 メール：ho-eco@city.yokohama.jp 電話：045-334-6227 FAX：045-333-7945

【参考】横浜市 食品ロスに関するホームページ、東京都公式動画「食品ロスについて」